

提出順	14	発言順	14	令和4年9月2日 午前・午後 10時30分受領
-----	----	-----	----	----------------------------

(3枚中No. 1)

令和4年9月2日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員

大竹 啓正

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和4年安曇野市議会 9月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	30分
答弁を求める者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ( )		
	担当部長 <input checked="" type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ( )		
質問事項	元首相国葬の市の対応について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

9月27日挙行される、元首相国葬に際し当市としての弔意の表し方は

提出順	14	発言順	14	令和4年9月2日 午前・午後 10時30分受領
-----	----	-----	----	----------------------------

( 3 枚中No. 2 )

令和 4 年 9 月 2 日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員

大竹 啓正

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 4 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	分
<input checked="" type="checkbox"/> 市 長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ( )			
担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input checked="" type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ( )			
質問事項	安曇野赤十字病院支援について		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

- (1) 今回の安曇野赤十字病院に対しての5000万円の財政支援要請に関して、2年間での赤字7億円に上るとのこと、市の完全管理下にはないにしても、病院建屋建築に30数億円の拠出もあり、今回の要請には原因等細目の報告はあるのか
- (2) 通常時、市としての同病院との関わりはどの様な形態か
- (3) 二年度で、7億8000万円の返済必要とのことも含めて市民から同病院に対する不安の声もある、通常医療業務の継続、2次救急医療、医師確保の問題にと、組織統治を不安視する向きも。財務、経営面に市としての関与は可能か
- (4) (市長に伺う) 地域医療の中核を担う同病院には、市民のために良質な医療の提供を、周産期医療の確立と、市民の健康生活の向上を期待し、安曇野市の好心象維持のため末長い存続を願い、市として財務、経営統治面、医師確保等の支援の意向を伺う。

提出順	14	発言順	14	令和4年9月2日 午前・午後 10時30分受領
-----	----	-----	----	----------------------------

(3枚中No. 3)

令和4年9月2日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員 大竹 啓正

## 一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和4年安曇野市議会 9月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ( )		
	<input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input checked="" type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ( )		
質問事項	害獣対策と狩猟者育成について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

- (1) 鳥獣による被害は、その個体数の増加が主な原因と思われる。人里に出没する害獣は、人家及び作物の味を知り警戒心を薄くした特別な個体であるといわれている。これらの駆除は殺処分が妥当であり、獣友会頼らざるを得ない。現在、会員の高齢化が顕著、若返りが喫緊の課題、打開策は、狩猟者人口増加に尽きる、現在の対策は。
- (2) 新たな狩猟者養成のため狩猟免許取得の助成措置は
- (3) 日本人の宗教観から殺生を忌み嫌う気持ちが生ずる、狩猟者養成のための精神面擁護の講習等は
- (4) 狩猟者の育成、技能維持に必要とされる中信国際射撃場の機材更新の進捗は